

平成29年度「市長と語ろう会」実施報告(概要)

市長と語ろう会の
実施目的

本市の広聴機能の充実に向け、市の重要施策や事業について、市民の皆様が要望・提案等ができる機会を拡充し、市政に関する関心や理解度を向上させるとともに、市民とのコミュニケーションの中で、各地域や世代・職業等による個別課題を共有し、市民と行政との協働によるまちづくりを推進する

1 開催概要

① 開催テーマ

「南海トラフ地震長期浸水エリアにおける避難対策について」

② 開催日程等

開催日 (いずれも午後6時30分から)	開催場所 (対象地域)	参加者数
平成29年11月29日(水)	下知コミュニティセンター (下知南部)	70人
平成30年1月18日(木)	江ノロコミュニティセンター (江ノロ)	76人
平成30年1月25日(木)	弥右衛門ふれあいセンター (下知北部, 江ノロ東部)	49人
平成30年2月8日(木)	南部健康福祉センター (潮江南部)	47人
平成30年2月15日(木)	アスパルこうち (潮江北部)	39人
平成30年2月22日(木)	東部健康福祉センター (高須・介良・大津)	61人
のべ参加者数 342人		

③ 市長からの説明内容

- 本市の津波浸水想定について
- 津波からの避難について
- 長期浸水のメカニズムについて
- 本市の長期浸水の被害想定について
- 本市の長期浸水に対するこれまでの取組について
- 本市の長期浸水に対する今後の取組について



2 意見交換会で出された主な意見・提案

緊急避難場所に関するもの

- 津波避難ビルの指定要件を緩和できないか？
- 避難行動要支援者の避難場所を確保してもらいたい。
- 自然地形の高台への防災倉庫の設置や備蓄品の確保ができないか？
- 津波避難ビルへの水の備蓄はできないか？

救助・救出に関するもの

- 津波避難ビルで孤立した方の救助や避難先は？
- 救助・救出についての考え方は？

自主防災組織の活動に関するもの

- 自主防災組織の役員や地域の学生を被災地にボランティアとして派遣できないか？
- 防災訓練に若い世代が参加できる工夫はできないか？
- 避難行動要支援者が防災訓練へ参加できるようにできないか？

下水道施設、橋梁の整備に関するもの

- 橋梁の耐震化は進んでいるか？
- 下水処理場の耐震化は終わっているか？

避難所に関するもの

- 町内会単位での避難は可能か？
- 避難所への物資の備蓄は十分か？

津波避難計画、避難所運営マニュアルに関するもの

- 避難できる場所の確保など、避難所運営マニュアルの策定状況はどうか？
- 津波避難計画の内容は？
- 津波避難計画策定事業には、自主防災組織等との連携を。
- 津波避難ビルの避難対策マニュアルを策定してくれないか？

高知港海岸三重防護事業に関するもの

- いつ頃完成するのか？
- 三重防護事業の効果を市民に知らせてほしい。

空家対策・家屋の耐震補強に関するもの

- 特定空家の行政代執行や課税措置について
- 耐震補強への支援拡充はできないか？
- 耐震補強の対象を拡大すべきではないか？
- 耐震補強を半強制的に実施できないか？

その他、多くのご意見、ご提案をいただきました

3 「市長と語ろう会」を受けての平成30年度以降の本市の取組方針

○ 津波から命を守る対策

- 津波避難ビル指定の**重点化**(防災対策部)
 - 津波避難路の整備(防災対策部)
 - **長期浸水や液状化も考慮した津波避難訓練の実施**(防災対策部)
 - **津波浸水想定区域外への避難(水平避難)**可能域を明示し、津波避難の啓発(防災対策部)
 - 避難行動要支援者名簿の地域への提供と**支援対象者ごとの避難支援計画(個別計画)**の作成(防災対策部)
 - 空家対策のより一層の推進(都市建設部)
 - 家屋の耐震補強や塀の倒壊対策のより一層の周知、啓発(都市建設部)
- 以上について、津波避難シミュレーションの結果や地区別津波避難計画の検証をもとに取り組んでいく。

また、**高知港海岸三重防護事業の推進**に向け、国、県への働きかけ等を継続して実施していく。(防災対策部)

○ 守った命を繋ぐ対策

- 津波避難ビルでの孤立対策として
 - ★ 資機材の整備
 - ★ **飲料水の備蓄**
 - ★ **簡易トイレ**の備蓄 の推進(防災対策部)
- 津波避難ビル等の緊急避難場所から速やかに救出する取組として
 - ★ 情報発信資機材の配備(防災対策部)
 - ★ 平成30年度に**避難者情報伝達・収集システム**の完成・平成31年度からシステムの周知(防災対策部)
 - ★ 平成30年度から**救助・救出計画の策定**(防災対策部)
 - ★ 救助用ボートの整備(消防局)
- 長期浸水地域の排水対策として
 - ★ 排水機場、下水処理場内のポンプ場の整備(上下水道局ほか)
- 避難所、福祉避難所の確保(防災対策部・健康福祉部)
- 救援物資の配送方法の確立(防災対策部)

これらの「津波から命を守る対策」、「守った命を繋ぐ対策」を地域の自主防災組織の皆様等と連携して取り組んでいく。

4 今後の「市長と語ろう会」の開催について

「市長と語ろう会」は、今後の本市の重要課題をテーマに、引き続き実施し、市民の皆様との意見交換でいただいたご意見やご提案を本市の施策に反映することにより、効果的な市政運営に努めてまいります。